

しおがまっ子通信



創刊号 平成28年1月
 発行/塩竈市政課
 〒985-8501塩竈市旭町1-1
 電話 022-355-5728
 FAX 022-367-3124
 対象小中学生 2,652人
 小4:414人 小5:414人
 小6:467人 中1:427人
 中2:427人 中3:503人
 (H27.12.31時点)

しおがまし しおがまはかせ 塩竈市を知って塩竈博士になろう！

皆さんは自分たちが住んでいる塩竈市のことをどれくらい知っていますか？食べ物や歴史・文化など、自慢できるものが周りにたくさんあります。

「しおがまっ子通信（創刊号）」では、塩竈市の人口や有名なもの、いろいろな活動をしている仲間などを紹介します。

なんで「塩竈」っていう市の名前なの？



海水を煮て塩をつくる竈のことを「塩竈」といいました。つまり、もともとは地名ではなく、塩をつくる竈のことを指す言葉でした。この竈のある場所として有名になり、それがそのまま地名になったといわれています。

▲御釜神社に置いてある竈（四口の神竈）

まとめ知識

宮城の地名の由来

塩竈神社（宮）と多賀城（城）から、宮城という地名で呼ばれています。（諸説あります）
 『角川日本地名大辞典4宮城県』角川書店、昭和54年

～ クイズ ～

市の木である塩竈ザクラの花びらは一輪およそ何枚ある？

- ①10枚 ②20枚
- ③40枚 ④60枚

※答えは2ページの下の方にあるよ



面積



塩竈市の面積は17.37平方キロメートル。ちなみに宮城県は7,282.14平方キロメートルで、塩竈市は宮城県内で2番目に面積が小さい市町村です。

『平成26年全国都道府県市区町村別面積調』国土地理院

市章



市章とは市のシンボルマークのこと。塩竈市の市章は黒潮に太陽を組み合わせて、躍動する港湾都市を表しています。

市の木



国の天然記念物に指定されている塩竈ザクラが塩竈市の木です。主に、塩竈神社で見ることができます。



市の花



塩竈市の花は市民に親しまれている白菊です。ハマギクという花が宮城県の民謡で知られる塩竈甚句で「白菊」と歌われ、その名称で呼ばれています。